

繰り返される個人情報流出 —— その構造を問う

共通番号いらないネット 緊急記者会見

- 日時 2015年 6月8日 (月曜日)
16時00分～16時30分 (予定)
- 会場 衆議院第一議員会館 B1F 第1会議室

※地下鉄「国会議事堂前駅」議員会館地下通路一般出口、徒歩1分

※地下鉄「永田町駅」1番出口、徒歩6分

※議員会館正面入口でメンバーが通行証をお渡しします。

※どなたでも参加できます。参加費・資料代無料。

漏えいするリスクを承知でつくる無責任なマイナンバー制度。漏れたら行政の責任だぞって、みんなで内容証明送ってやろうか。ホントに漏れたら番号変えてくれるんだろな。でもオイラの番号が変わったことをどうやって漏れなく知らせるつもりなんだろ？

年金機構から漏れた情報には住民票コードが入ってないから安心だったか。基礎年金番号と住民票コードの深い関係知らないの？ 今度は個人番号も加わるからヤバすぎだぜ。

公的年金業務の特定個人情報保護評価書、リスク対策の項目がみんな「十分である」になってるんだって。これを承認した特定個人情報保護委員会の力量も知れたもの。評価書見直すまで年金業務システムの開発は当分おあずけだな。

「番号制度は分散管理だから大丈夫だ」ってウソも休み休みにしろよ。全国2か所

の中間サーバで1億2000万人分の最新住民情報を一括管理するんだぜ。符号を使うから安心だった？ 記録された住民情報からだって個人を特定できるし、自治体から宛名番号が漏れたら完全に特定できちゃう。しかも**中間サーバの保護評価はコピー**で責任はあいまい。マイナンバーの無責任体制は年金機構の上を行ってるぜ。



主催 共通番号・カードの廃止をめざす市民連絡会
(略称：共通番号いらないネット)

連絡先 新宿区三栄町16-4 芝本マンション403

Tel. 090-2302-4908 (白石)